

東京医科歯科大学 難治疾患研究所 市民公開講座

— 最先端生命科学講座シリーズ 第21回 —

東京医科歯科大学難治疾患研究所は、「難治疾患に挑む。」をミッションに掲げる研究所であり、がん、心・血管病、神経疾患、骨・関節疾患、感染症・免疫病、生活習慣病など、幅広い領域にわたって研究しています。2009年には、文部科学大臣により難治疾患の全国共同研究拠点に認定されました。本市民公開講座では、最先端の研究内容を一般の方々にわかりやすくご紹介しています。

日時 平成30年 6月22日(金) 午後7時～9時

場所 スカイホール (文京シビックセンター26階)
文京区春日1-16-21

共催 東京医科歯科大学・文京区・公益財団法人文京アカデミー

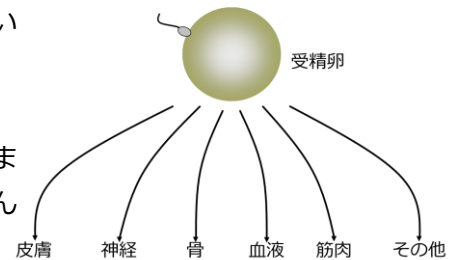
講演 1 カエルやハエの研究がなぜ必要か？

しばや ひろし

講師 澁谷 浩司 (難治疾患研究所 教授)



生き物は一つの受精卵が分裂を繰り返し、いろいろな細胞に分化して形作られます。ヒト、カエル、ハエは一見全く違う生き物でありながら、同じような細胞の運命を決める仕組みが存在します。この仕組みを解き明かすことの重要性やがんを含めた疾患との関連についてご紹介します。



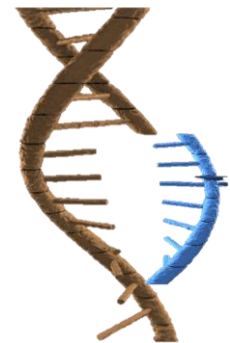
講演 2 ゲノム編集の医学への応用

たなか こういち

講師 田中 光一 (難治疾患研究所 教授)



近年、様々な病気に関与する遺伝子変異が明らかになってきました。ゲノム編集は、ゲノム配列を自在に改変できる技術です。この技術が、これからの医学にどのような影響を及ぼすか、わかりやすく解説します。



みなさまのご参加をお待ちしております (定員90名・入場無料)

参加を希望される方は、往復はがきに「最先端生命科学21」と住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を記載し、返信用にも宛先を記載して下記宛てにお申し込みください。 **※切: 6月8日(金) 必着**

[公益財団法人文京アカデミーHP](#)からも申し込み可。 **※切**を過ぎての申し込みは、電話でお問い合わせください。

〒112-0003 文京区春日1-16-21 アカデミー文京 学習推進係 ☎03-5803-1119 (平日9:00~17:00)

学際生命科学東京コンソーシアムは、東京医科歯科大学、お茶の水女子大学、学習院大学、北里大学と連携し、地域のみなさまと産官学連携によるイノベーションの推進に貢献します。